

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	キャリア教育講座 IV	担当名	津島 佐賀	
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	30 時間

到達目標	キャリア目標が設定でき、キャリアの上で必要な能力、社会に出て働きたいキャリアのイメージを表現できるまでになる。社会への貢献を目指すキャリアの構築について明確にする
学習内容	●長年高級業界に勤務、仕事を通じてお客さまや仲間に接して得たリーダーシップスキルやコミュニケーションスキルを身につけ相手の立場を理解し、適切な言葉で伝えることが求められる社会人基礎力を学ぶことができる。講座を通じて、前に踏み出す力(アクション)、考え抜く力(シンキング)、チームで働く力(チームワーク)の3つの要素を学習し、自己実現やキャリア形成に必要なスキルを考えていく。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	パソコンは必ず持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1 2	社会人基礎力①なぜ働くのか/仕事とキャリアについて考える	オリジナル教材	パソコン スーツ
3 4	社会人基礎力②キャリア形成の要素について	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
5 6	社会人基礎力③自立・自律・自尊について	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
7 8	社会人基礎力④チームの中で働く/チームビルディング	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
9 10	社会人基礎力⑤リーダーシップについて考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
11 12	社会人基礎力⑥アサーション/自分を尊重し、自己を通す	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
13 14 15	社会人基礎力⑦自己とキャリアデザイン	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	キャリア教育講座 V	担当名	津島 佐賀	
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	30 時間

到達目標	キャリア目標が設定でき、キャリアの上で必要な能力、社会に出て働きたいキャリアのイメージを表現できるまでになる。社会への貢献を目指すキャリアの構築について明確にする
学習内容	●長年高級業界に勤務、仕事を通じてお客さまや仲間に接して得たリーダーシップスキルやコミュニケーションスキルを身につけ相手の立場を理解し、適切な言葉で伝えることが求められる社会人基礎力を学ぶことができる。講座を通じて、前に踏み出す力(アクション)、考え抜く力(シンキング)、チームで働く力(チームワーク)の3つの要素を学習し、自己実現やキャリア形成に必要なスキルを考えていく。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	パソコンは必ず持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1 2	社会人基礎力⑧キャリア知識・能力・行動特性について考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
3 4	社会人基礎力⑨働く意味・キャリア目標について考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
5 6	卒業アルバム 撮影 準備		
7 8	社会人基礎力⑩『好き』を言語化する力について考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
9 10	社会人基礎力⑪自身の提供価値、自己実現のためについて考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
11 12	社会人基礎力⑫転機について・転機への対処について考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ
13 14 15	社会人基礎力⑬目の前のやるべきこと・不要なところを捨てるについて考える	オリジナル教材 ワークレポート 10点	パソコン スーツ

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	ITリテラシーⅣ		担当名	(株)ブレースタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	前 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数
到達目標		・高度なExcel機能を学習しExcel書類を効率よく編集できる ・タイピング速度を強化しビジネス業務が効率よくできる ・メールマナーを理解し、お客様の状況に応じたメール文を作成できる				
学習内容		滋慶学園グループの企業である(株)ブレースタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。				
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格)				
履修に当たっての留意点		e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2021を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	タイピング速度を強化しビジネス文書を作成できる	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
2	Excel基礎で習ったスキルを復習し定着させる タイピング、滋慶学園IT理解度テストに合格する	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
3	実践的なExcel操作ができる、タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
4	データの特徴を数値化できる-平均・分散・標準偏差、タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
5	データの特徴を視覚化できる1-基本統計量・度数分布表とヒストグラム、タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
6	データの特徴を視覚化できる2-散布図・相関係数 タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
7	検索力を身につけ問題を解決できる	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
8	自分のパソコンを使いやすいようにカスタマイズする、タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
9	書式を崩さないようにExcel書類を修正できる タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
10	同じ書式で別のExcel書類を作成できる タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
11	計算式が消えないようにシートの保護ができる タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
12	条件に合わせて自動で書式を変更できる タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
13	指定した数字以外を入力できないように設定できる、タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
14	範囲に名前を付けて計算式に利用できる タイピング、メール実践練習	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
15	試験(WEB検索問題＋メール作成)	e-learning ビジネス活用演習コース	

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	3 学年	科目名	ITリテラシーⅤ		担当名
対象学期(Q)	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習		(株)ブレンスタッフコンサルタンツ
			単位/時間数	2単位	30 時間

到達目標	・Canvaアプリを学習し、画像加工、動画編集ができる ・モバイル機器の活用と管理、WEBによるコミュニケーションを正しく理解できる ・SNSにおけるリスクや特徴を理解し活用できる ・プログラミングを通して論理的思考トレーニングを行い問題解決思考を身に付ける ・ビジネスで利用できるプログラミングとしてマクロ、VBAの基礎を理解できる
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレンスタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格)
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2019を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	SNSにおけるリスクを理解し正しく利用できる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
2	SNSのそれぞれの特徴を理解してSNSを活用できる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
3	Canvaアプリを取得し画像加工ができる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
4	Canvaで動画作成方法を学ぶ(音楽とリテラシー) タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
5	Canvaで動画作成方法を学ぶ2(字幕の設定) タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
6	Canvaで動画作成方法を学ぶ3(画像の切り抜き) タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
7	論理的思考トレーニングとして問題解決型思考をプログラム を使って身に付ける、タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
8	論理的思考トレーニングとして問題解決型思考でプログラム を作成する、タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
9	WordのPC検定問題を使い実践的な操作を身につける、タイ ピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
10	ExcelのPC検定問題を使い実践的な操作を身につける、タイ ピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
11	Excelマクロの基礎を学習し活用できる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
12	ExcelVBAの基礎を学習し活用できる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
13	Excel基礎から応用までの総復習を行い定着させる タイピング	e-learning ビジネス活用演習コース	授業内容に応じて、 自宅学習
14	試験(Excel総復習問題)	e-learning ビジネス活用演習コース	
15	課題作成・提出(Excel操作練習)		

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	色彩心理	担当名	岡永めぐみ	
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	30 時間
到達目標	ブライダル業界において、どの分野でも必要となる「カラー」の知識を資格を取るという目標と同時に、実際の現場においても活用出来る「応用力」と、様々なイメージの要望を色に置き換えて提案することが出来る「提案力」を身につけることが出来る基礎知識を身につける。					
学習内容	色彩におけるあらゆる分野の資格を持ち、ブライダルでは新郎新婦への衣装の提案、ブーケやアクセサリーの提案と作成を行っている講師が、色で学生自身の外見のセンスアップと内面の健康を保つ知識とともにパーソナルカラー検定の資格取得をする。					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする					
履修に当たっての留意点	問題集は直接書き込まず、ノートを用意してください。					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ブライダルで色の勉強をする意味を理解する 色の意味を知る	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	色相環、トーン図作成
2	色の三属性、トーンを学ぶ 【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P7、P9
3	色の三属性、トーンを学ぶ、色の見極め方法を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P14
4	4つのシーズンの特徴を理解する【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	1週間ファッションシート
5	4つのシーズンの特徴を理解する、色の見極めテスト	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P18
6	似合う色の基準を学ぶ 【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P19
7	自分のボディカラーを知る	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P11
8	ドレーピング方法を学ぶ 【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	試験の復習
9	中間模試	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P7、P9
10	似合う色の取り入れ方を学ぶ 【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	授業で終わらなかったプリント
11	対比、反射の影響を学ぶ	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P25
12	配色方法を学ぶ 【オンライン】	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P26
13	ビジネスカジュアル講座	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	問題集P30、P31
14	模擬試験&課題レポート	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	試験の復習
15	定期試験	色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト カラーカード199a、のり、はさみ、筆記用具、パソコン	

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	3 学年	科目名	コンプライアンス	担当名	株式会社ブライト 夏目 哲宏
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30時間

到達目標	「社会人になっても困らない法律知識をもつ」ことを目標に、主にブライダル事業に係る法律の存在や概要を理解し、具体的な場面で法律を活用するイメージを頂けるようにする。
学習内容	日本で唯一「ブライダル専門」の法律サービスを取り扱う株式会社ブライト創業10年の経験を活かし、全国のブライダル事業者から寄せられるリアルな相談事例をベースに、ブライダル業界において知識が必要となる法律の考え方を解説する。また、社会人になって経験するであろう理不尽な場面における法律のうまい活用の仕方やノウハウも伝授する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	株式会社ブライトにてレジュメ及びパソコンを用意

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	評価
1・2	「結婚」や「結婚式」についての法律基礎知識	特になし	授業内容に応じて、 自宅学習
3・4	新郎新婦に接客する上で知っておくべき法律	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	授業内容に応じて、 自宅学習
5・6	業界内事業者間で取引する上で知っておくべき法律	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	授業内容に応じて、 自宅学習
7・8	ブライダルに関する音楽著作権	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	授業内容に応じて、 自宅学習
9・10	美容・音響・写真・映像等における法律	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	授業内容に応じて、 自宅学習
11・12	顧客トラブルやクレーム発生時の「返金」の考え方	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	授業内容に応じて、 自宅学習
13・14	総まとめ(一問一答形式)	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	定期試験
15	定期試験＆解説	ブライダルコーディネーター テキストエキスパート	定期試験

対象学科		ウェディングプランナー科							
対象学年	3 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅳ		担当名	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会			
対象学期	前 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位	60	時間
到達目標			ブライダルに関するアイテム及び商品を熟知する。ブライダル商品には形状、慣習、由来、など様々な事柄があることを理解し、主にブライダルの「スペースの特徴」に「空間商品・アイテム」についての理解、「ウェディングフォト」「ウェディングムービー（映像）」商品についての理解、「装花アイテム（商品）」「装花ビジネス」についての理解、などを含む。よりお客様軸に寄りそった接客、打合せができるようにする。						
学習内容			現在「空間コーディネート」「ブライダルフォト」「ウェディングムービー」「ブライダルフラワー」などの、ブライダル業界現役の講師陣が、様々な観点から、商品の特徴、知識、接客ポイント、業務の裏側について、実際の経験を基に、講義に演習を取り入れながら学んでいく授業。						
成績評価の方法と基準			出欠点40点＋定期試験60点（レポート対応） 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験（中間・定期）とする						
履修に当たっての留意点			パソコン毎回持参／TEXT③『WEDDING PHOTO』／TEXT④『WEDDING SPACE』※毎回の授業の持ち物を確認して、忘れずに持参して授業に臨むこと						

授業回数別教育内容

回数	授業内容（予定）	使用教材	備考
1,2	オリエンテーション・自己紹介 TEXT『WEDDING SPACE』第2章 お仕事とスキル	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
3,4	TEXT『WEDDING SPACE』第3章 基礎知識・コーディネートアイテム	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
5,6	TEXT『WEDDING SPACE』第3章 BGMと照明と香りの効果	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
7,8	TEXT『WEDDING SPACE』第4章 ブライダルのシーズンフラワーと会場コーディネート（装花）の効果	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
9,10	TEXT『WEDDING SPACE』第6章 コーディネートバリエーション 中間試験（20点）	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
11,12	オリエンテーション・自己紹介TEXT『WEDDING PHOTO』第1章・2章	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
13,14	TEXT『WEDDING PHOTO』第3章 ウェディングフォトの基礎知識	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
15,16	TEXT『WEDDING PHOTO』第3章・4章 スマホ撮影・スタジオ写真	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
17,18	TEXT『WEDDING PHOTO』第5章・6章 スナップ写真・ロケーションフォト	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
19,20	TEXT『WEDDING PHOTO』第9章 ウェディングムービー商品	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
21,22	TEXT『WEDDING PHOTO』第7章・8章 ウェディングフォトの編集・ウェディングフォトの撮影	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
23,24	TEXT『WEDDING SPACE』第5章 ブライダルのシーズンフラワー	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
25,26	TEXT『WEDDING PHOTO』 トレンドのフォトウェディングとは	TEXT③『WEDDING PHOTO』	テキスト③ ノート パソコン
27,28	TEXT『WEDDING SPACE』第8章 ブライダルの装飾アイテム	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
29,30	振り返り 定期試験（40点）	TEXT③『WEDDING PHOTO』 TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト③と④ ノート パソコン

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅴ		担当名	一般社団法人日本ウェディングスタイリスト協会
対象学期	後 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数
						4単位 60 時間

到達目標	前期で習得した様々な商品知識を活かし、「商品開発」、会場スタイル別「コンセプトメイク」、「プレゼンテーション」を繰り返すことで、インスピレーション鍛え、知識を瞬時に近う力を養い、あらゆる要望にも提案、代案提示ができるようにする。また集大成となる「ブライダル情報誌」の空間を企画、施行し、ベストな状態での撮影提案をし、プレゼンテーションすることができる。
学習内容	国内外で「コンセプトウェディング」を提案してきた講師と一緒に、トレンドのウェディング商品を提案する力を養い、更に他者の提案を聞き、他者の考え意見にも柔軟に対応する力を養う。また、将来的に必要なスキルである、「ブライダル情報誌」の見開き1ページを、企画、施行、撮影し、プレゼンテーションする。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A ー 4. 0 90点～100点 B ー 3. 0 80点～89点 C ー 2. 0 70点～79点 D ー 1. 0 60点～69点 E ー 出席不良 F ー 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験はプレゼンテーション(中間)と広報ページ制作(定期)とする
履修に当たっての留意点	パソコン毎回持参／TEXT③『WEDDING PHOTO』／TEXT④『WEDDING SPACE』※毎回の授業の持ち物を確認して、忘れずに持参して授業に臨むこと

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1,2	コンセプトメイク(空間・カラー・装飾・BGM・照明・香り) コンセプトメイク(ホテルウェディング)	TEXT④『WEDDING SPACE』 コンセプトシート	テキスト④ ノート パソコン
3,4	コンセプトメイク(ゲストハウスウェディング) コンセプトメイク(レストランウェディング)	TEXT④『WEDDING SPACE』 コンセプトシート	テキスト④ ノート パソコン
5,6	コンセプトメイク(リゾートウェディング) コンセプトメイク(海外ウェディング)	TEXT④『WEDDING SPACE』 コンセプトシート	テキスト④ ノート パソコン
7,8	ブライダルアイテムの商品開発 プレゼンテーション	TEXT④『WEDDING SPACE』 コンセプトシート	テキスト④ ノート パソコン
9,10	コンセプトシートの作成(中間試験20点)	TEXT④『WEDDING SPACE』	テキスト④ ノート パソコン
11,12	映えるブライダルの広報画像とは	ブライダル情報サイト	テキスト③ ノート パソコン
13,14	ブライダル情報誌に掲載の情報と商品アイテムとは	ブライダル情報サイト	ノート パソコン
15,16	ブライダル情報誌の掲載ページの作り方	ブライダル情報サイト	ノート パソコン
17,18	ブライダル情報誌に必要なブライダル商品と掲載画像と、画像の撮り方	ブライダル情報サイト	ノート パソコン
19,20	ブライダル情報誌ページ企画 (ページ割り・キャッチコピー・説明文など)	ブライダル情報サイト	ノート パソコン
21,22	撮影内容の検討 モデル・ヘアメイク・会場コーディネーター・ 装花・カメラマンの選定	ブライダル情報サイト	ノート パソコン
23,24	制作物の検討	ブライダル情報サイト	テキスト④ ノート パソコン
25,26	撮影準備	携帯またはカメラ	テキスト④ エプロン／ハサミ
27,28	施行・撮影	携帯またはカメラ	テキスト④ ハサミ
29,30	ページ編集 プレゼンテーション	携帯またはカメラ	ノート パソコン

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	3 学年	科目名	ブライダル国家検定Ⅲ	担当名	山岸 智恵子
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	ブライダルコーディネーター職種における中級の技能者が有すべき技能及びこれに関する知識を習得し【2級ブライダルコーディネーター技能検定試験】に合格する																					
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネーター」の経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネーター技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施する																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table><tr><td>評価</td><td>GPA</td><td>合計点数</td></tr><tr><td>A</td><td>4.0</td><td>90点～100点</td></tr><tr><td>B</td><td>3.0</td><td>80点～89点</td></tr><tr><td>C</td><td>2.0</td><td>70点～79点</td></tr><tr><td>D</td><td>1.0</td><td>60点～69点</td></tr><tr><td>E</td><td></td><td>出席不良</td></tr><tr><td>F</td><td>0.0</td><td>59点以下(不合格)</td></tr></table> ※定期試験は筆記試験とする	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	オンライン授業ではブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と筆記用具をご準備ください。登校授業では忘れずにご持参ください。「PC」持参要の時は事前通知いたします。																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	I ブライダルコーディネーターとは/1章:定義・必要な知識と能力/2章:企画提案に必要な要素	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキストエキスパートP14～18を読む
3,4	【オンライン】2章の2～ブライダルセールス、クロージングと成約、打合せ業務、オペレーション 3章:ブライダルビジネスのコミュニケーション	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP18～25を読む
5,6	3章の3～コミュニケーションにおける印象づくりと敬語について、4章:ホスピタリティ	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP25～32読む
7,8	【オンライン】II ブライダルビジネスにおけるヒアリング(新規・成約)における基本的姿勢、手法の概略	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP34～52読む
9,10	IIIプランニング(新規・成約)における手法、特徴	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP54～89読む
11,12	【オンライン】IVブライダル商品の特徴/プレゼンテーション(新規・成約)の概略、成約手続き	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP92～100読む
13,14	V手配業務(ペーパーアイテム・衣装・挙式・披露宴・演出・装花)、VI当日業務(コーディネーター役割・アテンド業務)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP122～146読む
15,16	【オンライン】VIIブライダル市場の規模と特性/業種・業態、関連業種、集客チャネル、エリア特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP148～172読む
17,18	VIII経営管理/マネジメント業務、計数管理、顧客マネジメント、マーケティング、集客のためのプロモーション	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP174～204読む
19,20	【オンライン】VIII経営管理/ペーパーワーク、リスク管理、コンプライアンスIXトラブル対処/種類、クレーム対応の基本	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP208～235読む
21,22	Xブライダル基本知識/結婚の定義、日本の結婚式の歴史と文化、海外の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP238～259読む
23,24	【オンライン】Xブライダル基本知識/見合い・婚約・結納、結婚式・披露宴・二次会・新婚旅行	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP260～299読む
25,26	I～VI振り返りアウトプット/模擬試験①・解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP14～146読む
27,28	VII～X振り返りアウトプット/模擬試験②/定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP148～299読む
29,30	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキスト復習、ワークブック見直し

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	3 学年	科目名	ブライダル国家検定Ⅳ	担当名	山岸 智恵子
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	ブライダルコーディネーター職種における中級の技能者が有すべき技能及びこれに関する知識を習得し【2級ブライダルコーディネーター技能検定試験】に合格する
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネーター」の経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネーター技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」（並びに筆記用具）をご持参ください。「PC」持参要の時は事前通知いたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	Xブライダル基本知識/料理・飲み物、トータルコーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP300～305読む
3,4	Xブライダル基本知識/衣装（洋装・和装・格式等々）	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP308～325読む
5,6	Xブライダル基本知識/ヘアメイク・フラワーアイテム、会場コーディネーターの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP326～340読む
7,8	Xブライダル基本知識/ペーパーアイテム、引出物、引菓子、音響照明、司会、写真、映像、記念アイテム	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP341～353読む
9,10	模擬試験③/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
11,12	国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
13,14	国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
15,16	国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
17,18	模擬試験④/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
19,20	国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
21,22	国家検定過去問題/解説、定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
23,24	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し
25,26	定期試験振り返り 模擬試験⑤	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習
27,28	2級国家検定試験 直前対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習
29,30	2級国家検定試験 直前対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習

対象学科	ウェディングプランナー科								
対象学年	3	学年	科目名	結婚式運営Ⅰ		担当名	清水・JWSA講師		
対象学期	前	期		講義	・ 演習 ・	実技	・ 実習	単位/時間数	12単位 180 時間

到達目標	後期に結婚式を運営することから、前期は、結婚式の運営に重要な「準備」を完璧に行えるよう、以下の内容を実践する。①学んだ知識を使いこなすことができる。これまで学んだ知識、または習得していない部分を補い、知識を使いこなすところまでを目標とする。②常に相手の立場で言動、行動ができる。結婚式の現場と同様、自分軸ではなく、お客様に寄り添った言動、行動が実践できるようにする。③チームワークで動くことができる。「報連相」の徹底！全員が把握するための方法を工夫し、実践する。
学習内容	結婚式の現場において、各分野で活躍中の講師陣が、専門分野ごとに授業を展開する。見積もりを参考に、商品のラインアップを相手に伝えるようにご提案する方法や、プランナー実務の把握、結婚式のアイテムの知識やアイテムの受発注方法、挙式運営の基礎として、動きや説明方法、アテンド方法の確認、披露宴運営の基礎として、動きや説明方法、アテンド方法の確認の他、演出商品についても把握する。更に後期の本番に向けてチームに別れ、その準備にあたる。クラス一丸となって動くためのチーム作りを心掛ける。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	授業前にコマシラバスを確認してください。この授業はPCを使用します。必ず持ってきてください。結婚式を運営するということは、現場と同様の業務をしなくてはなりません。授業であっても現場としての心構えを忘れずに。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1～3	オリエンテーション 授業目的/授業目標/授業の流れ/講師紹介/他己紹介/結婚式運営とその醍醐味		パソコン
4～5	結婚式について 見積書にある挙式と披露宴の商品アイテム		パソコン
6～7	結婚式について 挙式・披露宴の演出アイテム		パソコン
8	衣装の基礎知識 ①ドレスショップとの連携、プランナーとして必要な衣装案内の知識	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①
9～10	ドレスフィッティングの基礎	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①
11～13	挙式について ①/披露宴について① 基本的な進行とその意味 基本的な時間配分と提案方法		パソコン
14～15	衣装の基礎知識 ② プランナーとして必要な新婦洋装の基礎知識	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①
16～19	衣装・挙式・披露宴の基礎問題 衣装 40問 挙式/披露宴 20問		
20～21	衣装の基礎知識 ③ プランナーとして必要な新婦和装の基礎知識	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①
22～24	挙式について ② 人前式の司会進行について 基本的な人前式の司会打合せの流れ		パソコン
25～26	美容の基礎知識 ① 美容の種類と施行時間、美容ご案内の流れ		パソコン
27～29	披露宴について ② 司会・進行について 基本的な披露宴の司会打合せの流れ		パソコン
30～31	衣装の基礎知識 ④ ブライダルインナーについて	テキスト①ブライダルインナー	パソコン、テキスト①
32～34	披露宴について ③ 司会・進行について オリジナル披露宴の打合せ方法		パソコン
35～36	衣装の基礎知識 ⑤ プランナーとして必要な新郎衣装・列席衣装の基礎知識	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①

37～40	進行・衣装の基礎問題 司会/進行 30問 衣装 30問		
41～43	披露宴アイテムについて ① 衣装・美容・装花・写真		パソコン
44～45	進行とアテンドの知識 ① 新郎新婦の会場入りから挙式までの動きとアテンドの知識		パソコン
46～48	披露宴アイテムについて ② 音響・照明 実践		パソコン
49～50	進行とアテンドの知識 ② 新郎新婦の挙式から写真撮影の動きとアテンドの知識		パソコン
51～52	進行とアテンドの知識 ③ 新郎新婦の披露宴スタートから中座の動きとアテンドの知識		パソコン
53～55	披露宴アイテムについて ③ 映像・映像演出 実践		パソコン
56～57	進行とアテンドの知識 ④ 新郎新婦の中座からお開きまでの動きとアテンドの知識		パソコン
58～61	進行・アイテム総合問題 挙式・披露宴総合 60問		
62～64	披露宴アイテムについて ④ ペーパーアイテム 会場とチーム分けについて		パソコン
65～66	衣装の基礎知識 ⑥ 衣装フィッティング	テキスト①衣装関連	パソコン、テキスト①
67～69	披露宴アイテムについて ⑤ 演出アイテム ケーキ演出・ムービー演出・余興 等		パソコン
70～71	アイテムの復習 チームを選択/チーム分けのテスト		パソコン
72～74	チームごとの授業 ① チームの発表		パソコン
75～76	チームごとの授業 ②		パソコン
77～79	チームごとの授業 ③		パソコン
80～81	チームごとの授業 ④		パソコン
82～84	チームで行った授業の共有プレゼンテーション 定期試験60点		パソコン
85～86	プレゼンテーションのフィードバック これまでの振り返りと、後期授業について		パソコン
87～90	挙式・披露宴アイテムについての総合課題		

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	3 学年	科目名	結婚式運営 I		担当名	JWSA・トルチュリール講師
対象学期	後 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数 2単位 180 時間

到達目標	基本的な挙式・披露宴の知識を習得し、実際の婚礼業務にてお客様へのご案内ができるようにする。考え行動する力・相手の感情を想像し行動できる人材を育成する。
学習内容	結婚式の現場において、各分野で活躍中の講師陣が、専門分野ごとに授業を展開する。見積もりを参考に、商品のラインアップを相手に伝えるようにご提案する方法や、プランナー実務の把握、結婚式のアイテムの知識やアイテムの受発注方法、挙式運営の基礎として、動きや説明方法、アテンド方法の確認、披露宴運営の基礎として、動きや説明方法、アテンド方法の確認の他、演出商品についても把握する。更に後期の本番に向けてチームに別れ、その準備にあたる。 クラス一丸となって動くためのチーム作りを心掛ける。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4. 0 90点～100点 B － 3. 0 80点～89点 C － 2. 0 70点～79点 D － 1. 0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	授業前にコマシラバスを確認してください。 この授業はPCを使用します。必ず持ってきてください。 結婚式を運営するということは、現場と同様の業務をしなくてはなりません。授業であっても現場としての心構えを忘れずに。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1～3	チーム別授業(コンテンツ部門別)①		パソコン
4～5	チーム別授業(コンテンツ部門別)②		パソコン
6～8	チーム別授業(コンテンツ部門別)③		パソコン
9～11	チーム別授業(コンテンツ部門別)④		パソコン
12～14	チーム別授業(コンテンツ部門別)⑤		パソコン
15～16	チーム別授業(コンテンツ部門別)⑥		パソコン
17～19	打合せ準備と婚礼打合せ①		パソコン
20～22	打合せ準備と婚礼打合せ②		パソコン
23～24	振り返り		パソコン
25～27	打合せ準備と婚礼打合せ③		パソコン
28～30	打合せ準備と婚礼打合せ④		パソコン
31～32	振り返り		パソコン
33～35	振り返り		パソコン
36～38	打合せ準備と婚礼打合せ⑤		パソコン
39～40	打合せ準備と婚礼打合せ⑥		パソコン
41～43	振り返り		パソコン
44～46	打合せ準備と婚礼打合せ⑦		パソコン
47～50	打合せ準備と婚礼打合せ⑧		パソコン
51～52	振り返り		パソコン
53～56	打合せ準備と婚礼打合せ⑨		パソコン
57～60	打合せ準備と婚礼打合せ⑩		パソコン
61～64	振り返り		パソコン
65～69	結婚式運営シミュレーションと打合せ①		パソコン
70～74	結婚式運営シミュレーションと打合せ②		パソコン
75～90	結婚式リハーサル 結婚式セッティング 結婚式		